

東永谷中だより

～自ら学び 共に学び 心かよう東永谷～



横浜市立東永谷中学校
横浜市港南区東永谷2-14-7
TEL 045-823-9901 FAX 045-826-3113

令和5年 5月号

『 縄 』

副校長 佐久間 直美

大縄跳びの縄の描く残像は、何かの種のような形に見えます。縄の回し手・魔法使いが作るクラスの仲間だけの世界は、あたかも結界聖域のようです。その世界の中で、子どもたちの瞳には、一緒にいる仲間たちはどんな存在に映り、中からの景色はどのように見えているのでしょうか。

体育祭に向けて、活気と熱に満ちた大縄跳びの練習も回を重ねるごとに跳べる回数も増えていきます。この時を共有し、結果を作り上げようと懸命に躍動する子どもたちの笑顔や苦笑いが本当に微笑ましいです。それを一喜一憂しながら眺め、声をかける職員の顔も真剣です。

掛け声と飛躍成功の数を数える大きな声、物としての形は残らないけれども、確かに今ここに東永谷中の1つのクラスの形が見えます。この先の勝負にかける思い、作戦を立て実行する、そのコミュニケーションをとること自体が日々成長進化するクラスの栄養分だと思います。種のような形の中からどんなものが芽生えて成長して実を結ぶのでしょうか。協力して力を合わせる体験は貴重です。人のために動く自分の力以上のものが引き出せるとはよく言われます。どこまでできるのか、頑張っただけでも楽しんでほしいと思います。

縄跳びの起源は諸説ありますが、大昔は植物のつるで跳んでいたかもしれません。始まりを確認できるのは室町時代のわらべ歌の中に「縄で跳ぶ」という言葉がでてくる時のようです。

道具である縄は、古くから日本の各所で用いられてきました。生活の道具として、また縄文土器には縄の模様がつけられ、その文様の種類によって同じ文化を共有する地域の仲間であることを感じていたのかと思います。今も神社などにはしめ縄、お店には縄のれんなどで内と外の境界を示すものとして存在しています。そう考えるとクラスが仲間集団の誇りをもって行うことに使う道具として、とてもふさわしく思えてきます。縄でクラスを包み、団結の魔法をかけるような想像をして特別な時間を感じてもらえたらと思います。縄や魔法や特別な世界を作る物語などを、本校図書室にしばしの間展示しています。よろしければ手に取ってみてください。

学校を大縄跳びに例えて考えてみます。掛け声を出して縄を回すのは職員や生徒のリーダーで、声を合わせて日々の授業や行事を一つずつ跳んでいるイメージでしょうか。時には引っ掛かり、どうしたら全員でうまくいくのか試行錯誤しながら共に日々を送る。東永谷中大縄跳び卒業後は、何の縄を跳ぶのでしょうか。この地域で、もっと大きな縄を回してくださる方、一緒に跳んでいる人たちの存在を感じてほしいと思います。そして、今度は子どもたち自身が縄を用意して大縄を回す番になるかもしれません。そんな時には、体育祭の大縄の世界から見た景色と気持ちを思い返し、素敵な世界を作るリーダーとなって活躍してほしいです。または、声掛けに応じて集い、協力する楽しさ、笑顔、苦笑い(跳べなかった、または励ましたこと)を思い出し、よきフォロワーとなってくれたらと願います。

「体育祭が楽しみです」と言って下さるご来賓の皆様、保護者や地域の皆様、運営にご協力いただける PTA 役員の皆様、地域コーディネーターの皆様に感謝いたしております。子どもたちが活躍し、楽しめる有意義な行事になりますよう準備を進めてまいります。

体育祭スローガン「勇猛笑進 ～勇ましく笑って突き進め～」

スローガンを意識しながら当日に至るまでの過程も、仲間との絆を大切に過ごします。

グラウンドでの大縄跳び練習風景です



★美術部部員たちが横断幕制作中です！！

今年はどうな作品に仕上がるか期待が膨らみます！

★委員会、部活動で担当の係として準備・運営をする皆様ありがとうございます！



★保護者の皆様へ 体育祭参観についてのご連絡★

※5月18日(木)に開催予定の本校「体育祭」の参観は、保護者の方の入場に制限はございません。

※当日は保護者証の着用をお願いしております。

※複数でご見学の場合、事前に配布しましたリボンを着用し、受付後ご入場ください。

※お子様には熱中症対策として冷却タオルを配布いたします。

※保護者の皆様の昼食場所については、昼食時間前に体育館を開放いたします。

主任児童委員懇談会、青少年指導員・少年補導員・保護司懇談会

4月28日(金)に、主任児童委員懇談会と青少年指導員・少年補導員・保護司懇談会を開催しました。昨今の生徒の様子をふまえ、生徒や保護者の方が今、何に悩み、どのような助けを必要としているのかを一緒に考え、意見交換や情報を共有しました。課題解決に向けて、学校としても貴重な時間を過ごさせていただきました。ありがとうございます。これからも地域の皆さまと一緒に、誰もが安心して過ごせる学校をつくっていききたいと思います。



ご協力ありがとうございました *緑の羽根募金*



4月25日(火)、26日(水)、27日(木)朝8:15~8:35 に、昇降口前で生活福祉委員により緑の羽根募金を実施されました。この活動は学校の緑化活動の推進と福祉の精神の育成を目指しています。集計の結果、3日間で 8,573 円集まりました。かながわトラストみどり財団へ送付されます。財団の活動は神奈川県緑の保全です。神奈川の自然は、急速な都市化の進行によって、およそ 40 年間で県土面積の 5 分の 1 以上失われたそうです。神奈川には丹沢や箱根の“やまのみどり”、相模原、多摩丘陵から三浦半島に続く里山・樹林地などの“まちのみどり”があります。木材資源や水源を育み、憩いの場や遊びの場を提供し、また生物多様性を生み出しています。身近な自然環境や歴史的遺産を将来に渡り保全していきたいものです。自分にできることを少しずつ行っていきましょう。

避難訓練・地区別班編成

今回の避難訓練は、3階の調理室からの火災発生を想定して行われました。避難経路を確認して、火災の時の的確な避難方法を身に付けられるようにする訓練です。「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」を意識して、荷物は持たず、上履きのまま、ハンカチや衣類で口を覆いながらグラウンドへ避難しました。避難方法以外にも次のような内容を子どもたちに伝えました。

●落ち着いて119番通報しよう

119番通報の仕方を理解して、いざというときにあわてないようにしましょう。火災の原因のうち放火を除けば、ほとんどの火災は火気の取扱の不注意や不始末などで起きる人災です。火災の予防方法と発生したときの対応方法をしっかりと学びましょう。

●火災を予防しよう

火災を防ぎ、また被害を拡大させないためには、次のような普段の心がけが重要です。

- ・放火されるのを防ぐために、家の周りに燃えやすい物を置かない。
- ・調理中に火元を離れる際は、必ず火を消す。
- ・調理をする時は、燃えやすい素材の衣服を着用しない。
- ・火元の近くに燃えやすい物を置かない。
- ・火遊びをしない。・住宅用火災警報器を設置する。
- ・消火器や水の入ったバケツを用意しておく。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。

※服に火がついたら、倒れて左右に転がり消火する。

★ R5 東永谷中学校を愛そう ～学校の“素敵”紹介①～ ★

ある日、生徒が教えてくれました。「あの木、ハートに見えるんですよ!」「本当だね!ハートだ!」あれは木だ、と概念で見るが多くなる大人と違い感受性の豊かな子どもたちの目には同じものを見ていても様々な形に想像できる目や心があるのだなと感心します。

この木はクスノキ科クスノキ属。材から飛鳥時代には仏像が作られ、古くから各地の建築資材となってきた親しむべき木です。

4～5月の時期に淡い黄色がかかった白色の花をつけます。花言葉は「芳香」。よい香りを求めて近くへ行ってみましようか。



留守番電話設置 ☎ にご理解とご協力をお願いします

本校では、昨年度より留守番電話の運用を開始させていただいております。

職員の『働き方改革』を進めるうえで、保護者様、地域の皆様には次の時間帯での運用にご理解とご協力をお願いいたします。

●設定時間 18:30～翌7:45 ※長期休業期間中は17:00～翌8:30
土日・祝日、長期休業期間の閉庁日(終日)

5月・6月の予定

- 1日(月)歯科検診・専門委員会
- 2日(火)歯科検診・避難訓練
- 8日(月)生徒協議会
- 9日(火)熱中症予防教室
- 10日(水)内科検診(1・2年)・尿検査
- 11日(木)PTA 総会(書面)・学校説明会
- 15日(月)体育祭予行練習
- 17日(水)内科検診(2・3年)
- 18日(木)★第35回 体育祭
- 25日(木)専門委員会(議案書討議)
- 26日(金)生徒協議会(模擬総会)
- 29日(月)生徒総会
- 30日(火)～31日(水)前期中間試験

- 6月1日(木)開校記念日(創立35周年)
- 2日(金)開港記念日(学校閉庁日)
- 4日(日)～ 6日(火)3年修学旅行(京都・奈良)
- 13日(火)～15日(木)2年自然教室(長野県白樺湖)
- 23日(金)全校集会
- 29日(木)1年遠足(江の島方面)

